

皆様こんにちは。

暑い日が続いていますがいかがお過ごしですか？熱中症には気をつけましょう。

いよいよ明日から当社一大イベントとなる PrivateShow2017 が開催されます。

Web サイトの予約システムより予約をいただき、ありがとうございます。

開催当日、皆様にお会いできることを、楽しみにしております。

さて今回は、PrivateShow2017 の概要を記載していますので。ぜひ最後までご覧ください。詳しくは、会場にて。

目次

【PrivateShow2017】

●出展概要

●セミナー

【最新ファームウェア情報】

●VG-876

●VA-1842

【イベント情報】

●来場御礼：施設の常設機材フェア 2017

(幕張メッセ 2017/5/31～6/2)

●来場御礼：東北映像機器フェスティバル 2017

(仙台国際センター展示棟 青葉山コンソーシアム 2017/6/15～6/16)

●来場御礼：関西放送機器展 2017

(大阪南港 ATC ホール 2017/6/28～6/29)

●来場御礼：九州放送機器展 2017

(福岡国際センター 2017/7/6～7/7)

【PrivateShow2017】

アストロデザイン 本社ビル 2017/7/13～7/14

<http://www.astrodesign.co.jp/event/event-20170530-2541.html>

● 出展概要

1. 8K コーナー

(1) 単板式 8K カメラヘッド(AH-4801-G)／8K カメラコントロールユニット(AC-4813)
8K (7680×4320) の解像度を持つ高解像度撮影システムです。カメラヘッドで撮影した
8K 映像を、カメラコントロールユニットで 8K 4:2:2 信号に変換し出力します。
フル解像度 8K(60p) フルスペック 8K(120p) の撮影ができます。

(2) 8K 光伝送装置 ヘッドアダプタ (AT-4812)
8K カメラヘッド出力を ARIB 標準仕様の光ケーブルにて CCU へ長距離伝送するための
ヘッド側と CCU 側のアダプターです。フル解像度 8K(60p) とフルスペック 8K(120p) に
対応します。

(3) 8K リアルタイムマルチ処理システム (GP-8001)
8K 及びマルチ入力映像をリアルタイムにファイル化し、リアルタイム解析処理すること
が
可能。編集、レンダリング、AI による自動監視、機械学習等の用途としてお使い頂けます。

(4) 8K クロスコンバータ (SC-8219)
8K YCBCR 4:2:2、8K Dual Green、4K、HD の各種映像信号をアップコンバート、
ダウンコンバートする装置です。
8K システムで活躍している SC-8209-A、SC-8215 の後継機です。12G-SDI に対応し、
12G システムに組み込みます。

(5) 12G-SDI 信号発生器 (VG-879)
・VG-876 の後継機種として複雑化していくインターフェイス規格の評価に対応した操作性
液晶ディスプレイを採用。表示可能な情報量が増え評価項目の設定が容易になりました。
・新ユニット VM-1876-MB(12G/6G/3G-SDI)等、最新のインターフェイス規格に対応
・HDR (High Dynamic Range) に対応
VT-7009 (評価画像ライブラリ) と組み合わせる事で様々な自然画を出力可能にしました。
・現行機種 VG-876 で搭載している VM-1876-XX シリーズを搭載可能

(6) 4K/8K HDR 評価画像ライブラリ (VT-7009)
・4 種類の静止画を収録
・サイズは 3840×2160 と 7680×4320 の 2 種類。
・色数は 30bit Full Color(10bit 画像)と 36bit Full Color(12bit 画像)の 2 種類
・全ての画像で 1000nits、4000nits、HDR2SDR、HLG の 4 種類の方式のものを用意
・SMPTE ST 2084 と ARIB STD-B67 のリニア RAMP と 16Step Gray を VG-876 内蔵
パターンに追加
・スケール(上段は%値、下段は HDMI 出力のデジタル値)で客観評価が可能

(7) リアルタイム MTF 測定装置 (IP-4030)
高い空間解像度を特徴とする 4K/8K カメラ(レンズ含む)の
解像度特性(MTF: Modulation Transfer Function)を正確に測定するための装置です。

2. Digital Signage コーナー

(1) マルチメディアスキャンコンバータ (MC-2086)

8K2K の高解像度サイズをリアルタイムに処理できるマルチビデオプロセッサです。

http://www.astrodesign.co.jp/product/mc-2085_2086

3. HDMI コーナー

(1) HDMI2.0/HDCP 2.2 対応 HDMI テスタ (VA-1844-A)

- ・最新の映像伝送規格である HDMI2.0b/HDCP2.2 に対応したテスター
- ・4K 60p YCbCr 4:4:4 を、スルーさせて DDC/CEC 信号の解析が可能
- ・HDMI 信号を受信機として受信し、プロトコルの解析が可能
- ・付属 USB フラッシュでの LOG 保存機能
- ・EDID 編集機能、確認機能
- ・HDMI 信号を送信機として信号を出力し、受信機の動作確認が可能
- ・2 台使用して、DDC LOG のタイムコードを共通化
- ・UI は計 7 個のプッシュスイッチ、及びタッチパネル

<http://www.astrodesign.co.jp/product/va-1844a>

(2) HDMI 自動検査装置 (VA-1845)

- ・HDMI2.0b/HDCP2.2 対応
- ・自動検査機能
- ・ANALYZE/GENERATE 機能
- ・テストレポート出力機能

<http://www.astrodesign.co.jp/product/va-1845>

(3) HDMI2.0b/HDCP 2.2 プロトコルアナライザ (VA-1842-A)

HDMI 2.0 の入出力信号の計測、解析、表示が可能なプロトコルアナライザ。

<http://www.astrodesign.co.jp/product/va-1842>

4. MMT/MPEG-2 TS コーナー

(1) TLV マルチプレクサ (CX-5546)

4K8K 放送の多重化規格である TLV(Type Length Value)をリアルタイムに多重化。

MMT マルチプレクサなどから出力される MMT を受信し、TLV-SI を多重し、出力する装置。<http://www.astrodesign.co.jp/product/cx-5546>

(2) MMT マルチプレクサ (CX-5545)

4K8K 放送の多重化規格である MMT(MPEG Media Transport)をリアルタイムに多重化。

SI/EPG 送出装置やエンコーダなどの装置から出力される MMT の多重と MMT-SI の挿入が

可能。

<http://www.astrodesign.co.jp/product/cx-5545>

(3) MMT レコーダ&プレーヤ (CP-5541)

8K (SHV) /4K の伝送方式として標準化された MMT (※1) 多重化方式のストリームを収録・再生する装置です。

MMT ストリーム再生時には、時刻情報やアドレス情報の付替えが可能です。

また、MMT ストリームの簡易的な構造解析機能を持ち、制御情報の階層構造表示や、データの周期・ビットレートの確認も可能です。

<http://www.astrodesign.co.jp/product/cp-5541>

(4) 8K IP 伝送装置 (IT-5110、IR-5511)

IP ネットワークを利用した設備運用を実現する 8K IP 伝送装置です。

5. HDR コーナー

(1) 4K 入力ウェブフォームモニタ (WM-3206B/WM-3206B-A)

- ・各種 HDR スケールに対応した波形表示
- ・絵や波形等の各種情報を自由にレイアウト

http://www.astrodesign.co.jp/product/wm-3206b_wm-3206b-a

(2) 4K コンバータボード (SB-4024/SB-4027)

4K と HD の入出力に対応した、解像度変換、フォーマット変換、色域変換が可能なコンバータボードです。

<http://www.astrodesign.co.jp/product/sb-4024>

(3) HDR 対応フル HD ビューファインダ (DF-3515)

- ・フル HD(1920×1080)の高解像度 OLED を搭載
- ・多彩な補助機能(マグ、ピーキング、ゼブラ、波形表示など)
- ・各種 HDR 信号に対応

<http://www.astrodesign.co.jp/product/df-3515>

(4) HDR 対応小型ラスタライザ (IP-4026)

- ・HDR に対応した波形表示機能
- ・レンジハイライト機能 (映像及び波形の閾値外を警告色で表示)
- ・HDR⇔SDR、BT.2020⇔BT.709 変換機能
- ・小型軽量



【最新ファームウェア情報】



●VG-876 Ver4.70

●VA-1842 Ver1.10

詳しくは担当営業までお問い合わせください。

————— 【事例・製品に関するお問い合わせ先】 —————★

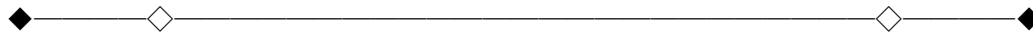
営業本部 TEL:03-5734-6301 FAX:03-5734-6102

大阪営業所 TEL:06-6328-8558 FAX:06-6328-5058

<http://www.astrodesign.co.jp/contact.html>



【イベント情報】



【ご来場ありがとうございました】

●施設の常設機材フェア 2017

(幕張メッセ 2017/5/31～6/2)

<http://www.astrodesign.co.jp/event/event-20170307-2437.html#report>

●東北映像機器フェスティバル 2017

(仙台国際センター展示棟 青葉山コンソーシアム 2017/6/15～6/16)

<http://www.astrodesign.co.jp/event/event-20170530-2532.html#report>

●関西放送機器展 2017

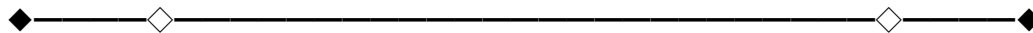
(大阪南港 ATC ホール 2017/6/28～6/29)

<http://www.astrodesign.co.jp/event/event-20170530-2535.html#report>

●九州放送機器展 2017

(福岡国際センター 2017/7/6～7/7)

<http://www.astrodesign.co.jp/event/event-20170530-2537.html#report>



【編集者便り】



Private Show の時期になりました。東京本社では昨年より 1 ヶ月遅れとなり、明日 7 月 13 日-14 日に開催します。セミナーも外部から講師を招き行います。是非ご参加下さい。心よりお待ちしております。

大阪での開催はまだ未定です。決まり次第ご連絡させていただきます。



最後までお読みいただきありがとうございました



本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申込みをしていただいた方へ配信しております。

※配信解除や登録内容の変更をご希望のお客様は、本メールの下部をご覧ください。



Twitter : <https://twitter.com/AstrodesignInc>

facebook : <http://www.facebook.com/astrodesigninc>

*メルマガ、ホームページにはない情報も配信してます。



◆新規登録・登録内容の変更や配信停止はこちらからお願いします。

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html>

※新規登録をご希望の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。

◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等

ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。

<https://www.astrodesign.co.jp/form/mailform.cgi?type=default>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信しています。

このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。

┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆ ┆

本メールの内容の無断複製、転載は禁じます。

本メールマガジンの著作権はアストロデザイン株式会社に帰属します。

Copyright 2015 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.